



広報

みたね



8月20日 森岳温泉夏まつり
～流しじゅんさい～

No.6

9月

2006年

CONTENTS 目次

- サンドクラフト2006inみたね… 2～3
- 森岳温泉夏まつり…………… 4～5
- 国体リハーサル大会…………… 6
- 防災計画・障害者計画…………… 7
- 国民健康保険だより…………… 8
- 生涯学習通信せせらぎ…………… 12～13

砂の芸術

情熱の結晶ずらり

サンドクラフト 2006inみたね



砂の芸術「サンドクラフト2006inみたね」が、7月29日、30日の両日、釜谷浜海水浴場で開催され、3基のメイン砂像を含む43基の芸術作品が多数の見物客を魅了しました。このイベントは、三種町サンドクラフト実行委員会（清水昭徳実行委員長）の主催によるもので、今年は、10周年の節目に加え、三種町誕生後初の開催となったため、融和をテーマに旧三町の郷土芸能が競演するなど、例年以上にパワーアップしての開催となりました。

今年のメイン砂像は、東京芸大OBの保坂俊彦さん、戸津真也さん両名による「螺旋」で、文明が創造される元になる喜びや苦しみといった感情が螺旋のように伸びていく様を表現し、見る者を圧倒する迫力あふれる作品に仕上がりました。「螺旋」の両隣には、実行委員会による「エジプト文明」、日本砂像連盟による「驚く文明開化」も展示され、見物客の目を引いていました。

イベント初日は、午後4時30分に能代のべらぼう太鼓の熱演で幕を開け、かわいらしい浜口保育園児のメロンサンバ、今年初登場の森岳保育園児のじゅんさい踊りが観衆を楽しませました。日が傾いた頃にはサンセットセレモニー、砂像制作大会の表彰、砂像のライトアップが行われ、その後、旧三町の郷土芸能の競演に移りました。琴丘地区



▲「エジプト文明」(左)と「螺旋」(右)

からは中館番楽、山本地区からは泉八日さら、八竜地区からは八竜中学校生徒によるよさこい八竜バージョンが披露されました。この日の最後には、ライトアップされた砂像群を前にした花火ショーが行われ、多くの観衆はその幻想的な光景に心を奪われた様子でした。

2日目は、午前10時のヒラメの稚魚放流で始まり、続いて水着コンテストが行われました。エントリーした19人の美男美女は自分のチャームポイントを売り込み、会場を沸かせていました。午後には、30秒でどれだけ食べられるかを競うメロン早食い選手権、メロン探し競争などで盛り上がりを見せました。なお、砂像は8月20日まで展示され、連日海水浴客などの目を楽しませました。



▲迫力ある演奏！べらぼう太鼓



▲おなじみ！浜保のメロンサンバ



▲初登場！森保のじゅんさい踊り

旧三町の融和を目指して行われた郷土芸能



▲琴丘地区の中館番楽



▲山本地区の泉八日さら



▲八竜地区からは八竜中のよさこい

会場内では様々なイベントで盛り上がりました！



▲2日間にわたって行われた砂像制作体験コーナー。うまくできたかな？

▶ 来年の秋田わか杉国体をPRする国体推進室のブースも



▲八竜名産のメロン早食い選手権。ちょっとぜいたくな気分になれるかも？



▲幻想的な花火ショーに魅了



▲水産資源の保全を願ってヒラメの稚魚を放流



▲出店村也大盛況でした



▲入賞を果たした水着美人のみなさん



砂像制作大会・各部門最優秀作品



☆中型砂像の部



▲特別養護老人ホーム美幸苑（三種町）
「誕生」

☆小型砂像・一般の部



▲はろお（大潟村）
「水戸黄てい門」

☆小型砂像・子どもの部



▲ウィークエンドサークルメロンむすめ（三種町）
「メロンシーサー」

今年も“熱い”
夏がやってきた!

森岳温泉夏まつり

8月19日、20日の両日、森岳温泉街、惣三郎沼公園を会場に森岳温泉夏まつりが華々しく開催されました。このイベントは、三種町山本地域活性化イベント実行委員会（石井秀基会長）の主催によるもので、現在の名称になってからは9回目、「森岳温泉まつり」としては52回を数える山本地区の伝統のイベントです。

初日は森岳温泉街を会場に開催され、開会の午後7時が近づくと、森岳温泉地区の子ども会による威勢のよい子どもみこしが温泉街を練り歩き、まつりはスタートしました。続いて、林崎集落の林友会による笛や太鼓の音色が会場に響き渡ると、色鮮やかでユニークな仮装に身を包んだ踊り手が次々と登場し、大仮装踊り大会が始まりました。今年はやや参加者が少なかったものの、踊りの後半には、飛び入り参加する見物客も多数おり、どんどん踊りの輪が広がっていきました。仮装踊り終了後には、じゅんさい音頭等の作詞作曲者で、先日お亡くなりになった役場職員の信太善友氏（享年59）に感謝状が贈られ、その功績が讃えられました。この日最後の催しはカラオケ大会で、10組の

“のど自慢”が美声を披露し、観衆からやんやの喝采を受けていました。

2日目は惣三郎沼公園を会場に、午前11時に屋台村の開店で幕を開けました。その後、毎年大好評の流しじゅんさい、1分間に何杯のじゅんさいを食べられるかを競うわんこじゅんさい競技と続き、森岳名産のじゅんさいを大いにPR。続いて、じゅんさい音頭推進協議会や中学生、保育園児らによるじゅんさい踊り、山本中学校吹奏楽部演奏とプログラムは進み、下岩川出身の舞踊家・石井漠にちなんだ「をどるばかダンスコンテスト」には、秋田市や能代北高のダンスグループが登場し会場を盛り上げました。夕闇が迫った頃、元クリスタルキングの「田中昌之野外コンサート」が始まり、ハイトーンボイスで「大都会」や「愛をとりもどせ」を熱唱し、観衆の熱気は最高潮に達しました。まつりのフィナーレを飾ったのは夜空を彩る大輪の花火で、見物客は去りゆく夏を惜しみつつ、心ゆくまで楽しんでいる様子でした。



▲威勢のよい子どもみこしで幕を開ける



◀突如現れた謎のタイツ3人組。正体は町職員による「じゅんさい宣伝隊」でした。「じゅんさい宣伝隊」は2日目の流しじゅんさいにも出没!



▲プロ顔負けの美声を披露したカラオケ大会



▲林友会による笛・太鼓の演奏。ごくろうさま!



▲かわいい飛び入りもあった仮装踊り

森岳名産・じゅんさいを大いにPR



▶ 外国の方もじゅんさいを堪能しました

◀ 今年も大盛況の流しじゅんさい。すくうには若干のコツが必要



◀ 例年より量が多かったわんこじゅんさいに苦戦する人も



▶ 男性に負けじと立ち上がって挑戦するご婦人も



年代を超えてじゅんさい踊りの輪が広がる



▲ 年々磨きがかかる推進協議会



▲ 今年初参加の山本中の生徒



▲ 園児の踊りはいつも注目の的

そして熱気は最高潮へ



▶ 山本中吹奏楽部の演奏



◀ 北高生のよさこいダンス



▲ 満員の会場は熱気にあふれる



▲ ヒップホップダンス



▲ 熱唱！田中昌之さん



▲ 夜空を焦がす大輪の華



国体リハーサル大会（全日本教員バスケット大会）

本番を想定し 大会運営にあたる！

8月9日から12日にわたり、第44回男子・第36回女子全日本教員バスケットボール選手権大会が能代市と三種町で開催され、全国から男女62チーム、900人余が参加しました。このうち、琴丘総合体育館では男子準々決勝までの14試合が、山本体育館と山本中学校体育館ではそれぞれ女子2回戦までの4試合が行われ熱戦を展開しました。山本中学校教諭の鎌田優香さん（新屋敷北）がメンバーとなっている女子秋田県代表は、2回戦で三重県代表と対戦し、惜しくも55対48で敗れましたが、鎌田さんは、山本中生徒の声援をバックにチーム最高得点をあげる活躍を見せました。



▲シュートを狙う鎌田選手



▲きれいな花々が選手を激励



▲本町の特産品を全国にPR

この大会は、来年に迫った秋田わか杉国体のリハーサル大会として位置づけられ、大会を通じて、国体本番の運営に携わる町職員やボランティア、競技団体のみなさんが運営の習熟を図るとともに、町民に対し国体をPRし機運を盛り上げる絶好の機会となりました。大会会場や駅、公共施設などでは、町内各小中学校の児童・生徒による応援メッセージ付きのプランターに植えられた花々が選手を出迎えたほか、8月10日には、婦人会や町職員が本町特産品のメロン、じゅんさい、梅ジュースの試食会を実施し、出場した選手らに大変好評でした。

国体推進室では「みなさんのご協力により、無事にリハーサル大会を運営することができた。今後は今回の反省点を踏まえながら、本大会に向けての準備作業を進めていきたい」と話していました。

集落営農への取り組み推進を！

『集落営農を進める懇談会』を開催しています

8月21日から町内全集落の農家を対象に「集落営農を進める懇談会」が行われております。これは、平成19年度より農産物の価格補てん等の支援対策が変わり、支援対象者が一定の経営規模を有する認定農業者や集落営農組織に限定されることから、個人では要件を満たせない農家が多数現れるため、町として集落営農の組織化を進めていくという方針で行われています。集落営農とは、1集落あるいは近隣の複数集落を単位とし、対象地域の全農家の半数以上が参加した組織、または対象地域の水田の相当部分を集積した組織が対象となり、地域の合意のもとに農作業を共同で実施していくものです。集落営農には、農業機械の有効利用による低コスト化、高齢化による担い手不足の解消などのメリットもある一方、経理や組織運営が大変という側面もあります。農林課では「まずは集落内で集落営農について話し合い、理解を深めてほしい」と呼びかけています。この懇談会は、引き続き9月11日まで開催されますので、対象集落の農家のみなさんは、ぜひご参加くださるようお願いいたします。



▲意見交換を重ねる市野集落

◆問い合わせ先
農林課農政係 TEL 0185-85-4826
各総合支所地域産業課
八竜 TEL 0185-85-4822
琴丘 TEL 0185-87-2114
山本 TEL 0185-83-2113

地域住民の 生命財産を守るために



地域防災計画 年度内策定へ

7月28日、三種町防災会議（会長・佐藤町長）の初会合が役場で開催されました。防災会議は、地域防災計画の策定、推進のため、災害対策基本法に基づき県と市町村に設置が義務付けられているものです。この日は、初めに佐藤会長より委員に任命書が手渡され、その後、事務局より地域防災計画の策定方針などが説明されました。この「三種町地域防災計画」は「一般災害対策編」「震災対策編」「資料編」で構成され、各種災害の予防計画や災害応急対策計画、復旧計画などが網羅される予定になっています。防災会議では、年度内の完成目指して会合を重ねていきます。会長以外の委員は次のとおりです。

◎林崎吉克（能代河川国道事務所長）◎三浦正隆（八竜郵便局長）◎柴田徳孝（琴丘郵便局長）◎池田和男（森岳郵便局長）◎堀江敏明（県山本地域振興局長）◎小林貴（能代警察署長）◎北林敏明（助役）◎牧野光寿（総務課長）◎桜田悦郎（いきいき健康課長）◎関恒雄（農林課長）◎工藤春信（建設課長）◎三浦信雄（町民生活課長）◎大塚強（教育長）◎渡辺優（教育次長）◎加藤誠一郎（三種消防署長）◎石井喜美彦（町消防団長）◎三田重人（能代市山本郡医師会長）

不自由のない生活を送るために

障害者計画 障害福祉計画 策定に着手



8月10日、三種町障害者計画・障害福祉計画策定委員会の初会合が役場で開かれました。初めに佐藤町長より12人の委員に任命書が交付され、その後、委員の互選により会長に岡部昭治さん（町民生児童委員協議会会長）、副会長に床田昭治さん（琴丘手をつなぐ親の会会長）が選出されました。障害者計画は、障害者基本法に基づき、障害者施策の総合計画として策定するもので、本町では、平成18年3月末現在、身体障害者手帳交付者数1,178人、療育手帳（知的障害者）交付者数186人、精神障害者保健福祉手帳交付者数59人となっております。委員会では、来年3月の完成を目指しています。会長、副会長以外の委員は次のとおりです。

◎飯塚禮子（県山本地域振興局福祉環境部）◎桜田憲幸（能代公共職業安定所雇用指導官）◎佐藤家隆（佐藤医院院長）◎袴田憲雄（大日寮施設長）◎水野淳一郎（長信田の森心療クリニック精神保健福祉士）◎袴田一男（町身体障害者協会会長）◎桜田善太郎（山本手をつなぐ親の会会長）◎金子金治（八竜手をつなぐ親の会会長）◎加藤正美（町社会福祉協議会事務局長）◎金子孝蔵（教育委員会次長補佐）



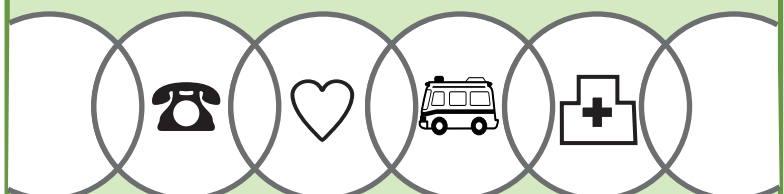
9月3日～9日は

救急医療週間です！（9月9日は救急の日）

病気やケガ、事故などは、時間や場所を選ばず、ある日突然襲いかかってきます。このような時、病院に行くまでの応急手当を十分に施すことが、その後の病気やケガの経過を左右します。不測の事態に対応するために、冷静な観察と判断、正しい応急手当を身につけておきましょう。

※消防署では、心肺蘇生法などの応急救置を学ぶ救急講習の受講者を随時受け付けています。団体、個人問いませんのでお気軽にお申し込みください。

「救急の連鎖」



☎ 早い通報：落ち着いて、はっきりと119番する

♡ 早い応急手当：救急車到着前に心肺蘇生法などの応急救置を行う。

🚑 早い救急救置：救急救命士等の行う除細動などの高度な応急救置。

🏥 早い医療処置：医療機関における医療処置

◆問い合わせ先 三種消防署救急班 TEL 0185-85-3100 FAX 0185-85-3131

被保険者証の更新のお願い

現在使用している国民健康保険被保険者証（保険証）は、有効期限が9月30日となっておりますので、新しい被保険者証を9月末までに郵送します。被保険者証は、みなさんが保険医療機関等で受診するときに国保の加入者であることを確認できる唯一の証明書です。受診される方は、次のことを必ず守るようにしてください。

- ①現在入院中あるいは通院中の方は、10月1日から新しい被保険者証を必ず保険医療機関等の窓口へ提示してください。
- ②70歳以上の方、及び老人保健の適用を受けている方は、別途負担割合を表す証として「国民健康保険高齢受給者証」または、「老人保健法医療受給者証」を交付しておりますので、被保険者証といっしょに保険医療機関等の窓口へ提示してください。
- ③10月1日以降新しく国保に加入したときも、入院・通院にかかわらず、必ず被保険者証を保険医療機関等の窓口へ提示してください。
- ④長期にわたって通院している方は、月初めに必ず被保険者証を保険医療機関等の窓口へ提示してください。
※期限切れの被保険者証は悪用されることがないように、ハサミを入れるなどご自分で破棄してください。

【資格異動の手続きについて】

社会保険への加入や転出など、国保の資格異動の手続きのときは、速やかに異動する人の被保険者証を役場へ持参してください。また、世帯主の変更や住所変更などのときは、国保に加入する世帯全員の被保険者証を役場へ持参してください。社会保険への加入による国保喪失の手続きには、社保の被保険者証が、また、社保喪失の場合の国保への加入には、職場から社保の資格を喪失したことの証明書が必要となります。

【医療費の一部負担金の徴収猶予及び減免制度があります】

風水害、火災などの特別な理由により「生活が困難」となった場合、医療費の一部負担金（自己負担額）の徴収猶予及び減免制度を利用できます。これはあらかじめ申請書を提出することになりますので、お早めにご相談ください。



◆問い合わせ先 各総合支所地域生活課戸籍町民係

八竜 TEL 0185-85-4825 琴丘 TEL 0185-87-2109 山本 TEL 0185-83-2115

年金だより

国民年金保険料の納め忘れはありませんか？



保険料の納付は、年金給付を受けるためにも大変重要です。老後や万一の障害、死亡といった事故の場合に給付が受けられないことのないよう、忘れずに納付しましょう。

●保険料納付のご案内をしています

各保険事務所では、納め忘れのある方に対して、電話や個別訪問による納付のご案内をしています。ご案内は、社会保険事務所職員のほか、国民年金推進員や社会保険事務局が委託している民間業者が行っており、夜間や休日に行う場合もあります。みなさん一人ひとりの年金権を守るためですので、ご理解、ご協力をお願いします。

●納め忘れをなくすためには・・・

保険料の納付は、手間がかからず毎月自動的に口座から引落になる「口座振替」が便利です。ほとんどの金融機関や郵便局でご利用いただけます。お申し込みは、引き落としを希望する預貯金口座のある金融機関へ、納付案内書、通帳、通帳の届出印をご持参のうえ手続きをお願いします。

国民年金に上乗せして年金を増やしませんか？

年金に上乗せして年金を受給する制度として、国民年金基金制度があります。税制上の特典もありますので、ぜひご検討ください。

◆問い合わせ先

秋田県国民年金基金
TEL 018-837-3611
<http://www.akita-kikin.or.jp/>

◆問い合わせ先 いきいき健康課国保年金係 TEL 0185-85-2137

子宮がん検診 (医療機関方式)のお知らせ

9月から医療機関方式の子宮がん検診が行われます。7月から8月にかけて八竜・琴丘・山本の各地区で早朝健診が実施されましたが、早朝健診で子宮がん検診を受けていない方が対象になります。最近では若い方(20～30代)の子宮頸がんが増加傾向にありますので、年に一度は検診を受けるようにしましょう。

●各地区検診対象期間

- ・八竜地区 9月1日～9月30日
- ・琴丘地区 10月2日～10月31日
- ・山本地区 11月1日～11月30日

●検診委託医療機関

- ・関口レディースクリニック
- ・たかはしレディースクリニック
- ・成田産婦人科医院
- ・山本組合総合病院

※詳細については、各地区で配布されるチラシをご覧ください。

◆問い合わせ先

八竜総合支所地域生活課 TEL 0185-85-4824
 琴丘ひまわりセンター TEL 0185-87-4511
 山本保健センター TEL 0185-83-5555

10月1日は 全ての事業者や企業が対象です！ 事業所・企業統計調査

10月1日、平成18年事業所・企業統計調査が全国一斉に行われます。全国すべての事業所や企業が調査対象です。9月下旬から調査員が調査票をお届けしますので、一緒にお渡しする「調査票の記入のしかた」をご覧ください、もれなくご記入ください。調査票の回収は、10月1日以降調査員が行います。なお、調査員は必ず「調査員証」を携行していますので、安心してご協力をお願いします。



◆問い合わせ先

まちづくり課情報統計係 TEL 0185-85-4818

じゅんさい鍋コンクール 出場者募集のお知らせ

地域資源∞全国展開プロジェクト事業推進委員会では、次の日程により「じゅんさい鍋コンクール」を開催します。特別審査員には、テレビ番組「料理の鉄人」等でおなじみの料理評論家・岸朝子先生をお迎えしますので、ふるってご応募ください。



▲岸 朝子先生

日 時 平成18年 9月24日(日) 午前10時

場 所 J A秋田やまもと本店

募集人数 10人

※応募者多数の場合はレシピにて選考します。

応募締切 9月10日(日)

応募要件

- ・9月10日までに料理レシピを提出すること。
- ・9月24日当日、会場にて1時間以内で料理すること。
- ・三種町在住者であること。
- ・アマ、プロ、年齢、性別問いません。

表 彰 岸朝子先生直筆賞状、副賞

※レシピにある食材は事務局で準備します。

◆申し込み・問い合わせ先

地域資源∞全国展開プロジェクト事務局
 (三種町商工会内) TEL 0185-83-3010

男女共同参画フォーラム inのしろやまもと開催のご案内

日 時 平成18年 9月16日(土) 10:00～15:00

場 所 八竜農村環境改善センター

日 程

- ・10:00～ 開会セレモニー
- ・10:30～ 事例発表
- ・11:30～ ワークショップ
 第1分科会「家庭で進める男女共同参画」
 第2分科会「男女がともに支え合う職場づくり」
- ・13:30～ 各分科会での意見発表
- ・14:00～ 会場のみなさんと意見交換

※入場無料、定員100人、託児サービスあり

※農産物、昼食等の販売会を開催(12:30～13:30)

※参加ご希望の方は9月5日までに①市町村名②お名前③ワークショップでの希望分科会④昼食(350円程度)の予約の有無⑤託児サービスご利用の有無⑥託児サービスご利用の場合はお子さんのお名前、年齢、性別、以上を電話もしくはファックスでお知らせください。

◆申し込み・問い合わせ先

秋田県北部男女共同参画センター(大館市)
 TEL 0186-49-8552 FAX 0186-49-8589

まちの話題

町消防団が全種目・総合で優勝を飾る 能代市山本郡消防競技大会

7月30日、能代市の能代港ふ頭用地で能代市山本郡消防競技大会行われ、各市町ごとの大会を勝ち抜いた消防団員が技術を競い合いました。

三種町消防団は各競技ともすばらしいチームワークと技術を披露し、規律訓練の部、ポンプ車操法の部、小型ポンプ操法の部の全競技で1位を獲得し、総合も山本支団が優勝するなどめざましい活躍を見せました。大会の主な結果は次のとおりです。

大会の主な結果（三種町の結果のみ）

- ▶ 総合優勝 三種町消防団 山本支団
- ▶ 規律訓練の部
 - ① 琴丘第3小隊 ② 山本第2分団
- ▶ ポンプ車操法の部
 - ① 琴丘第1分団 ② 山本第1分団大町班
- ▶ 小型ポンプ操法の部
 - ① 山本第4分団豊岡班 ③ 山本第4分団和田班
 - ④ 八竜第2分団鶴川班



▲ 規律の部で訓練の成果を発揮し、優勝した琴丘第3小隊



▲ 小型ポンプ操法の部優勝の山本第4分団豊岡班

少子化や農業、地域の課題を真剣に討論 知事と語ろう「元気なふるさとトーク」

県民と寺田知事が直接意見交換を行い、県政や地域の課題を話し合う「元気なふるさとトーク」が、8月2日にじゅんさいの館を会場に開かれました。

この日は能代市山本郡の女性7人が参加し、少子化問題や児童の安全対策、農業問題など様々な地域の課題について発言しました。三種町からはじゅんさいの館組合員の田村明美さん（逆川）が、減農薬野菜のPR策や、サービスを重視する直売施設のPR策などを提言しました。



▲ 知事と積極的に討論する参加者

じゅんさい鍋の全国発信に向けて 地域資源∞全国展開プロジェクト事業説明会



▲ 専門家による講演を聞く

8月7日、町商工会主催の地域資源∞全国展開プロジェクト事業説明会と基調講演が森岳温泉のホテル森山館で開かれました。このプロジェクトは、中小企業庁からの補助金を活用し、地域の資源を使った新たな製品の開発や販路開拓などを図る、今年度から始まった事業です。町商工会はこの事業を活用し、じゅんさい鍋の全国PRに取り組むことになりました。説明会では参加者が専門家による講演を聴いたほか、商工会が事業への協力を呼びかけました。

第3子誕生祝い金贈呈 健やかな成長をお祈りします



▲ 今回対象となった悠花ちゃん(左)と麻由ちゃん(右)

8月7日、役場本庁で第3子誕生祝い金の贈呈式が行われました。今回の誕生祝い金の対象となったのは、川上忍・麻美さんご夫妻（鹿中）のお子さんで4月24日に誕生した悠花ちゃん、神馬敏明さん・恵美さんご夫妻（豊岡）のお子さんで4月28日に誕生した麻由ちゃんです。表彰を受けた後、どちらのご両親も「病気をせず、健康に育ってほしい」と我が子の健やかな成長を願っていました。

恒久平和を誓い合う 町戦没者追悼式

8月18日、八竜農村環境改善センターで三種町戦没者追悼式が開かれ、約140人の参列者が戦没者を追悼するとともに平和な社会を守っていくことを誓いました。追悼の言葉では、八竜遺族会の相原高英会長が「戦争体験を風化させてはならない」と述べた後、来賓や列席した遺族らが献花を行いました。遺族代表謝辞では、県遺族連合会会長の金谷ヒサさんが「夫を亡くした悲しみをまわりの人の励ましに元気づけられた」と戦争の経験を涙ながらに語りました。



▲ 祭壇に献花し、追悼する遺族

ちびっ子力士が元気に取り組 町学童相撲選手権大会

8月14日、琴丘地区の町営相撲場で、琴丘相撲連盟主催の第6回町学童選手権大会が行われました。

当日は団体戦と個人戦が行われ、団体戦は森岳、鹿渡、鯉川、混合の4チーム、個人戦は19人が参加して熱戦が繰り広げられました。

大相撲力士顔負けの技を繰り出しての取組や土俵際の逆転劇など、ちびっ子力士の元気いっぱいの取組に観客から大きな歓声が上がっていました。

なお、団体戦は優勝が鯉川、準優勝が鹿渡、3位が森岳となりました。



▲ 土俵際の攻防に歓声が上がる

安全運転を競い合う 安全運転競技会



▲ 競技で自分の安全運転の技術を再確認

8月27日、役場駐車場で山本郡南部地区安全運転競技大会が行われました。この大会は日常の運転を見直し、交通ルールを確認することを趣旨としたもので、今年で46回目の開催になります。

この日は三種町の各支部から77人の選手が出場。車庫入れ、クランク、スラロームなどが設置されたコースを、安全運転のポイントを確認しつつ慎重に運転していました。競技の結果は、総合で上岩川支部が優勝を飾りました。



お礼の言葉を述べる加藤実行委員長



3地区の新成人が一堂に

3地区合同で成人式

平成18年度の三種町成人式が終戦記念日の8月15日に山本ふるさと文化館を会場に開催されました。今年成人を迎えたのは267人で、その内当日出席した205人が大人の仲間入りを祝うとともに懐かしい友人、同期生との再会を喜び合いました。



米川副実行委員長が開式の言葉



懐かしい友と再会

式典では、君が代を斉唱した後、佐藤町長の式辞、児玉議長の来賓祝辞に続き、成人式実行委員長の加藤恵太さん（琴丘）が「成人という意識を常に忘れずこれからの人生を切り開いていく」と、お礼と誓いの言葉を述べました。

続いて、記念企画の「恩師ビデオレター」が上映されると、笑いが飛び出すなど中学時代を懐かしんで大いに盛り上がっていました。

このあと、外に出て青空の下で参加者全員で成人記念写真を撮影しました。

地域ぐるみで 安全・安心なまちづくり



スクールガード養成講習会

教育委員会主催のスクールガード養成講習会が8月21日、山本農村環境改善センターで開かれ、子どもたちを事故や事件などの危険から守るため、地域のボランティアや防犯協会関係者など62人が参加しました。

講習会では、能代警察署の大友威夫生活安全係長の講義と実技（護身術等）や、県教育庁保健体育課の星野和貴氏から情報提供が行われ、いざという時の安全な対応について真剣に学んでいました。



真剣にお話を聞くスクールガードのみなさんたち

地域安全マップ作り

県の安全・安心まちづくりチーム主催の「地域安全マップ作り」が8月23日、鹿渡小学校を会場に行われ、児童30人や三種町内の学校の先生、スクールガードなどが参加しました。

午前中は、事前学習で「入りやすい」「見えづらい」をキーワードとした犯罪にあいやすい場所について学び、実際に学校周辺へ出向き地域の危険な場所、安全な場所について調査しました。午後からは、集めた情報を地図にし、「地域安全マップ」を完成させました。



先生たちといっしょにマップ作り

森岳歌舞伎の引き幕などを展示

山本ふるさと文化館

森岳温泉夏まつりの期間を利用して8月18日から20日までの3日間、山本ふるさと文化館を会場に森岳歌舞伎の鎧や衣装、引き幕などの展示が行われました。

これは、今年5月にこけら落としを行った農村歌舞伎会館に町内の婦人たちがパッチワークの技法で新調した引き幕を多くの人に見てもらうことと、森岳歌舞伎について知ってもらうことを目的に森岳歌舞伎保存会の協力を得て行われたものです。会場には夏休みやお盆過ぎということもあり、町外からもたくさんの人が訪れ、見事な出来映えに感動していました。



パッチワーク技法による引き幕



歌舞伎の鎧や衣装も展示

山本剣道スポ少が堂々3位

みちのく少年剣道水沢大会

岩手県水沢市剣道協会主催のみちのく少年剣道大会が7月30日に水沢総合体育館で行われ、東北各県の強豪93チームが出場する中、三種町山本スポーツ少年団は、1回戦から5回戦まで順当に勝ち進み、6回



山本剣道スポ少のみなさん

戦の準決勝で、昨年度優勝の神武館田村道場（秋田）に4対1で破れ決勝には進出できなかったものの堂々3位入賞を果たしました。

～三種町の歴史と文化～ ③

蓮沼の雨乞い ※松山の雨乞い

今から260年ほど前、男鹿の福米沢村に美しく気立てのいい「お竜」という娘がいました。お竜は13歳の時、松山の神馬家に女中勤めに行きました。ある朝、まだ日も昇らないうちに起きて、いつものように池畔で釜を洗っていると、ふと水面に映った自分の姿が蛇身に変わっていることに気付く。お竜は気が狂わんばかりに驚き、松山の地に別れを告げ、羽州街道を南へ走り、三種町浜田の蓮沼にたどり着き、意を決して沼の底深く入って行きました。

その後、主人の枕元にお竜の霊が現れ「干ばつの時には雨を差し上げようございます」と言って消えたそうです。それから何年かが過ぎ松山を大干ばつが襲い神馬家の主人はお竜の霊夢を思い出し村人たちを連れて蓮沼へ行き祈念し、大幣を沼に納めました。するとたちまち青天が曇り大雨となり



浜田の蓮沼

ました。以来、日照りが続くとこの雨乞いの祭事が行われ、昭和30年頃まで受け継がれてきたと言われてい

上岩川遺跡見学会のお知らせ

秋田県埋蔵文化財センターでは、上岩川地内の樋向Ⅰ遺跡・樋向Ⅲ遺跡の見学会を開催します。

【日時】平成18年9月9日(土)

午後1時～3時30分まで

【場所】樋向Ⅰ遺跡・樋向Ⅲ遺跡(上岩川地内)

【問い合わせ】県埋蔵文化財センター南調査課

TEL 0187-69-3331



寄贈

このたび、三種町出身で大潟村在住の成川一則さんより江戸時代の物と思われる壺(高さ85センチ、重さ約20キロ)と、台座が八竜公民館に寄贈されました。ありがとうございます。

三種町文化財保護審議会委員
床田昭治(鹿渡字瀬奈尻)
三浦正義(鹿渡字八幡越)
児玉紀昭(天瀬川字増浦)
工藤永昭(上岩川字中嶋)
土田善信(森岳字岩瀬)
石塚征満(下岩川字長面)
佐々木(森岳字久根添)
永瀬福男(志戸橋字東)
河村高健(下岩川字長面)
千葉聡(森岳字大谷地)
畠山義巳(荻崎字大谷地)
清水与十郎(浜田字後野)
成田孝一(鵜川字西鵜川)
三浦正隆(鵜川字西鵜川)

三種町社会教育委員 兼公民館運営審議会委員

三輪明美(校長会・上小)
山谷恵子(同・下小)
田村良則(同・八中)
高橋秀雄(芸文協・八竜)
佐々木征満(同・山本)
近藤英一郎(同・琴丘)
三浦篤(同・琴丘)
木村篤(同・琴丘)
工藤光(同・八竜)
大藤茂尚(同・八竜)
若狭陽子(婦人会・琴丘)
安藤トミ子(同・森岳)
近藤勇一(P.T.A・山中)
清水雄一(同・上小)
岡部昭一郎(同・浜口)
渡辺紫郎(学識経験者・八竜)
藤田牧子(同・山本)

献血(400ml・200ml)にご協力を

期 日 9月13日(水)

日程・会場

- ・ 9:30～11:40 三種町山本総合支所前
- ・ 12:00～13:00 森岳温泉病院前
- ・ 13:50～14:30 山本保健センター前
- ・ 14:50～16:30 山本公民館前

◆問い合わせ先 山本保健センター
TEL 0185-83-5555

八竜地域一斉 クリーンアップのお知らせ

今年も地域住民総参加による八竜全域のクリーンアップが行われます。きれいなまちづくりのために、みなさん誘い合ってご参加ください。

日 時 9月3日(日)【小雨決行】

時間・場所 詳細については自治会より配布されるチラシをご覧ください。

- ※燃えるごみ・燃えないごみの分別をお願いします。
- ※当日クリーンアップ専用のゴミ袋が配布されます。

特設人権相談所 夜間開設のお知らせ

特設人権相談所を夜間開設します。次のような困りごとや悩みを抱えている方はお気軽にご相談ください。

- ・ 近隣との争いごと、名誉や信用を傷つけられたとき、押しつけやいやがらせ、結婚や就職時の不当な差別など

※相談は無料で秘密は守ります。

三種町内の方ならどなたでも相談できます。

日時・場所

- ・ 9月8日(金) 18:00～21:00
山本農村環境改善センター
- ・ 9月13日(水) 18:00～21:00
八竜ふれあいセンター

山本支部人権擁護委員

森岳 藤嶋寛静 TEL 0185-83-2237
外岡 藤田牧子 TEL 0185-83-4360

八竜支部人権擁護委員

芦崎 工藤茂尚 TEL 0185-85-2250
鵜川 見上雅子 TEL 0185-85-4670
鵜川 宮田紘孝 TEL 0185-85-2862

◆問い合わせ先
山本総合支所地域生活課 TEL 0185-83-2115
八竜総合支所地域生活課 TEL 0185-85-4825

ゆめろん休館日のお知らせ

砂丘温泉ゆめろんは、設備点検のため下記の期間全館休館いたします。

ご不便をおかけしますがよろしくお願いします。

休館日 10月11日(水)～12日(木)

◆問い合わせ先 砂丘温泉ゆめろん
TEL 0185-85-4126

平成18年度甲種防火管理 新規講習のお知らせ

講習日時 10月3日(火)・4日(水)
9:00～

会 場 秋田しらかみ看護学院 3階大講堂

受講料 4,000円
ただし、能代地区防火管理推進協議会へ加入している会員事業所は3,000円

申込締切 9月22日(金)

◆申し込み・問い合わせ先
三種消防署 TEL 0185-85-3100

防衛医大・防衛大・看護学 生入学試験のお知らせ

◎看護学生(看護師免許取得コース)

- ・ 試験日 10月15日(日)
- ・ 会 場 陸上自衛隊秋田駐屯地
- ・ 1次合格発表 11月1日(水)

◎防衛医科大(医師免許取得コース)

- ・ 試験日 11月4日(土)・5日(日)
- ・ 試験会場 秋田地方協力本部(秋田市)
- ・ 1次合格発表 11月28日(火)

◎防衛大(人文社会科学・理工学学位習得コース)

- ・ 試験日 11月11日(土)・12日(日)
- ・ 試験会場 北秋田市役所
- ・ 1次合格発表 12月6日(水)

受付期間 9月8日(金)～29日(金)

◆願書請求・問い合わせ先
自衛隊秋田地方協力本部能代地域事務所
TEL 0185-52-0768

無料調停相談会のお知らせ

日 時 9月20日(水) 10:00~15:00

場 所 能代簡易裁判所

相談内容 金銭、土地、建物、相隣、農事、交通、
公害、夫婦、男女、親子、相続、財産
分与、慰謝料など調停に関する事
☆調停委員が相談に応じます

◆問い合わせ先 能代調停協会
TEL 0185-52-3278

食品製造業者のみなさまへ 加工品の原料原産地表示の 義務づけがはじまります

これまで生鮮食品などの原材料に原産地表示が義務づけられていましたが、平成16年9月にJAS法に基づく加工食品品質表示基準が改正され、生鮮食品に近い加工食品(20食品群)にも主な原材料の産地表示が義務づけられました。2年間の移行期間が終わり、平成18年10月から完全義務化になります。表示のないものはJAS法違反となります。詳しくは農政事務所までお問い合わせください。

◆問い合わせ先 秋田農政事務所地域第一課
表示・規格担当 TEL 0185-58-2311

NPO法人一里塚のお知らせ

NPO法人一里塚は6月30日に秋田県の認証を受け、8月上旬に法人登記を終了しました。今後の本格的な活動が期待されます。

サンドクラフト写真展のお知らせ

サンドクラフト写真展が、ふれあい信用金庫八竜支店を会場に9月25日まで開催されていますので、みなさんぜひご覧ください。

東京八竜会開催のご案内

日 時 平成18年10月22日(日) 正午~
会 場 アルカディア市ヶ谷(東京都千代田区)
懇親会費 男性 4,000円 女性 3,000円

◆申し込み・問い合わせ先
東京八竜会会長 畠山 昇
TEL 042-771-4294

町の工事契約状況 (工事名及び契約額、工期)

- ◎高屋敷地区コミュニティセンター建設工事
小玉建設株式会社 16,800,000円
8/24~12/25
- ◎追泊2号線道路修繕工事
藤原建設株式会社 1,228,500円
8/23~10/31
- ◎前田面線橋梁修繕工事
大栄建設 1,201,200円 8/22~10/31
- ◎新屋敷長信田線側溝補修工事
大栄建設 834,750円 8/23~9/22
- ◎特環下水金光寺地区第418GY01号工事
成田建設株式会社 45,885,000円
8/23~H19.3/20
- ◎特環下水金光寺地区第418GY02号工事
株式会社みたね建設 42,735,000円
8/23~H19.3/20
- ◎特環下水金光寺地区第418GY03号工事
有限会社平川建材 8,872,500円
8/23~12/25
- ◎特環下水金光寺地区第418GY04号工事
有限会社安田組 13,282,500円
8/23~12/25
- ◎特環下水金光寺地区第418GY05号工事
株式会社石川組 20,475,000円
8/23~12/25
- ◎特環下水豊岡地区第418GY06号MP工事
秋田東北商事株式会社 12,495,000円
8/23~12/25

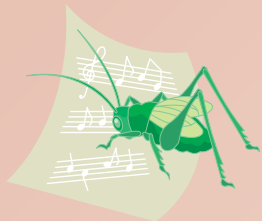
飲酒運転等の状況

	7月中	H18年計
酒酔い件数	0件	1件
酒気帯び件数	0件	4件
飲酒事故(負傷)件数	0件	1件
飲酒事故(死亡)件数	0件	2件
交通死亡事故件数	0件	0件

全県市町村順位 (25市町村中) 23位(→0)

10月2日は、 **お忘れなく!**
固定資産税3期の納期限です。

9月



主な行事

町の人口と世帯数

●人口 21,043人 (－16)
 【男】 9,905人 (－11)
 【女】 11,138人 (－5)
 ●世帯数 6,919戸 (＋2)
 ※平成18年7月末現在 ()内は前月比

日	曜日	行 事 名
1	金	浜口保育園開放日
2	土	
3	日	八竜地域一斉クリーンアップ
4	月	
5	火	三種町敬老式 (琴丘地区 10:00～琴丘総合体育館)
6	水	三種町敬老式 (山本地区 10:00～山本体育館) メロンキッズひろば「カレーパーティー」(10:00～八竜改善センター)
7	木	三種町敬老式 (八竜地区 10:00～八竜体育館) 鵜川保育園開放日 わくわくひろば「元気に遊ぼう」(9:30～琴丘中央すこやか館) ドラえもん広場「みんなであそぼう」(9:30～森岳保育園)
8	金	
9	土	
10	日	
11	月	
12	火	3歳児健診 (琴丘ひまわりセンター)
13	水	全血献血日 (詳細は14P) メロンキッズひろば「すくすく講座(食育と歯)」(10:00～八竜改善センター)
14	木	愛育会保育園開放日 わくわくひろば「みんなで遊ぼう」(9:30～パレス琴丘) ドラえもん広場「お話を楽しもう」(9:30～金岡保育園)
15	金	
16	土	男女共同参画フォーラムinのしろやまもと (10:00～八竜改善センター)
17	日	森岳歌舞伎定期奉納公演 (18:00～農村歌舞伎会館)
18	月	敬老の日
19	火	
20	水	メロンキッズひろば「ミニミニ運動会」(10:00～八竜改善センター) 3歳児健診 (山本保健センター)
21	木	八竜幼稚園開放日、琴丘保育園開放日、乳児健診 (八竜改善センター) ドラえもん広場「探検してみよう」(9:30～下岩川保育園)
22	金	
23	土	秋分の日
24	日	じゅんさい鍋コンクール (10:00～JA秋田やまもと本店)
25	月	
26	火	乳児健診 (琴丘ひまわりセンター)
27	水	
28	木	乳児健診 (山本保健センター)
29	金	三地区なかよし交流会「みんなで育児講座」(9:30～琴丘公民館)
30	土	

舞台沢投棄場

休場日 9月17日(日)

10月2日(月)

固定資産税 3期納期限

編集後記



サンドクラフト、森岳温泉夏まつりと夏の2大イベントが大盛況に終わりましたが、特産品のメロンとじゅんさいを使ったイベントは大人気でした。特にすごかったのは、メロン早食い競争とわんこじゅんさい競技。

メロンを皮ごと食べ、体が震えるほどじゅんさいを食べる参加者のパワーには圧倒されました。来年はどのような記録とパフォーマンスが見られるか、今から楽しみです。(川)